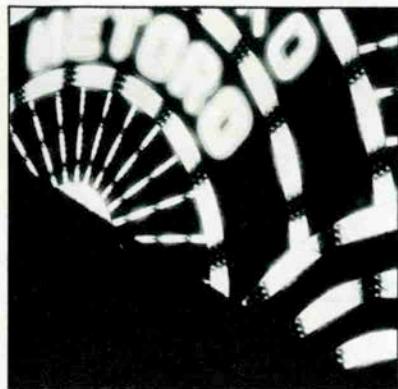


空の歌 4

●ポエム・ド・コウベ

poem 三宅 武

photo 藤原 保之



ジングルベルは 賑やかだな

せきたてられるように賑やかだな

街は人工の夜空と人工の雪景色だな

もう一ヶ月もつづいているな

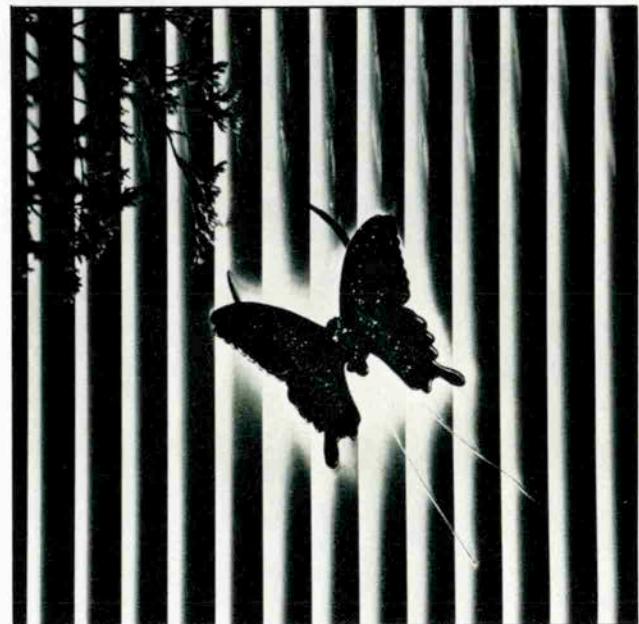
すれちがう人々がみな幸せそうにみえるな

ジングルベルは

しみじみと悲しくなるメロディーだな

自分が貧しいような気持になるな

こんな夜は一杯ひつかけるのもおつくうだな



暗い駐車場で

シートをたおして空をみると

ほんものの北斗七星がはつきり見え

六甲おろしは

アンテナをびゅうと鳴らしていくな

(東灘区から)

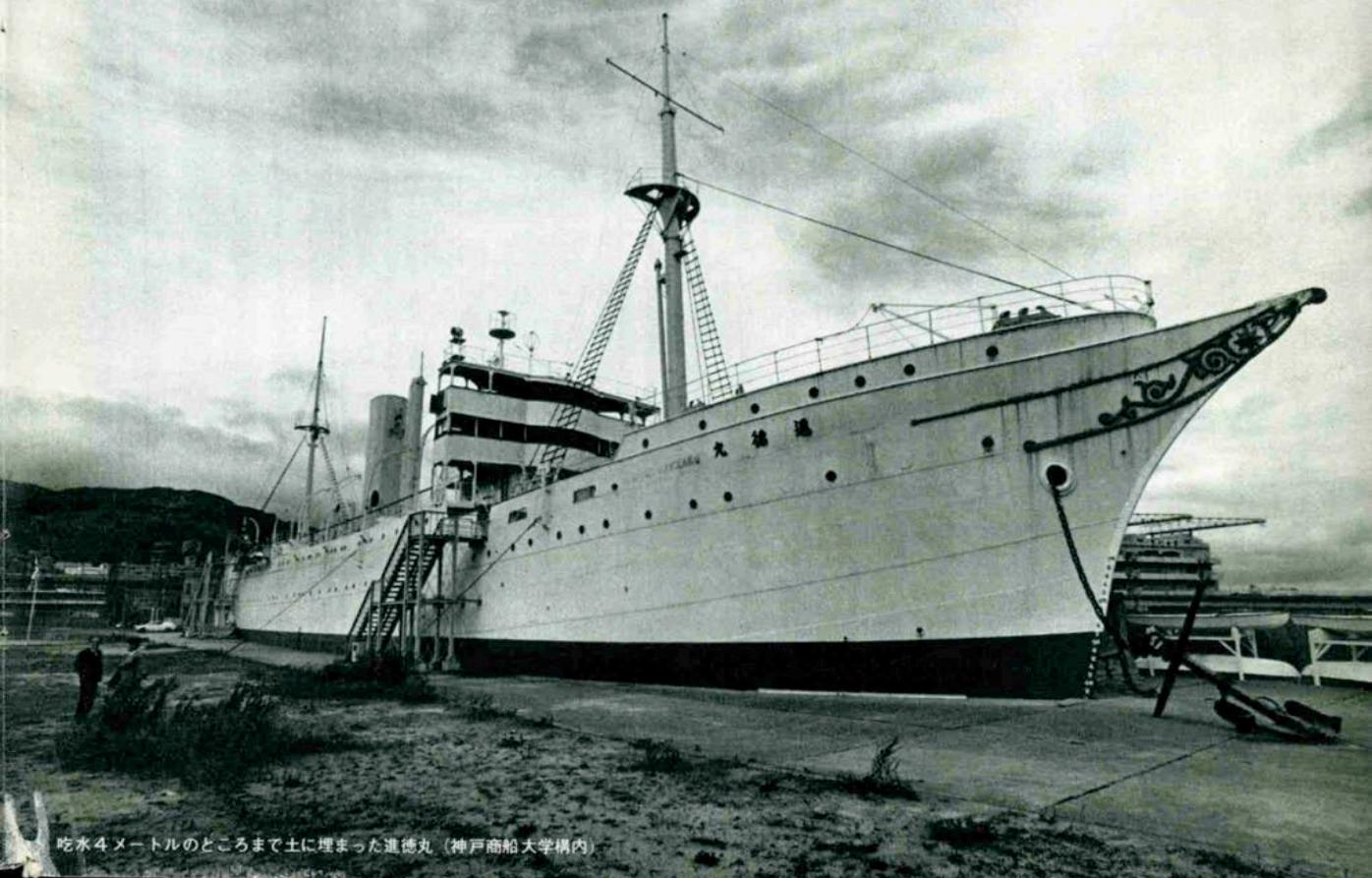
layout ジン・フォトグラフィ

海船港



●練習船
進徳丸
を訪ねて

陸に上った練習船「進徳丸」・風雪に耐えて半世紀
おか



吃水4メートルのところまで土に埋まった進徳丸（神戸商船大学構内）

生まれて初めて

「船」に乗せ
た。本当にそん

な船があるの

かと思われる

方は、東灘区

本庄町深江に

ある神戸商船

大学の運動場

をのぞいてい

ただきたい。

まつ白い船体

とグリーンの

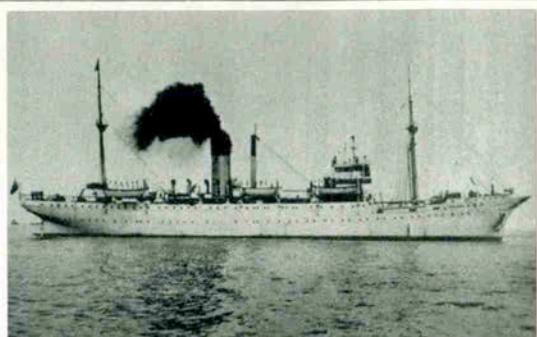
吃水が美しい

「進徳丸」が

それである。吃水の四メートルまで土に埋まっている
が、かつては二〇〇回におよぶ遠洋航海に活躍し、一万
二〇〇〇名余りの海の男たちを育ててきた輝やかしい歴
史をもつている。

進徳丸は、元神戸高等商船学校（現神戸商船大学）の
練習船として、大正12年神戸三義造船所で建造されたバ
ーカンティン型のスマートな四本マストの帆船だった。
大正13年に北米サンビードロの初航海以来、34回もの遠
洋帆走航海を重ねてきたが、第二次世界大戦が始まると、
帆船は戦争に不向きだということで「涙をのんで」昭和
19年に帆走装備をやめて汽船に改造され石炭を運んでい
た。戦後は商船大学や商船高等学校の学生たちの実習に
利用されていたが、昭和38年に進徳丸一世の竣工とともに
に廃船となつた。

しかし、この美しい由緒ある船をスクラップ化するこ
とはしのびないという声が神戸市民や、この船にゆかり
の深い卒業生の間から起これ、昭和42年に陸上にすえつ



昭和19年に汽船に改造

けられ、「財團法人進徳丸保存
会」が設立されて、翌43年から

青少年を対象に訓練や研修がこ
の船で実施されるようになつた。

津高弥治郎（66歳）さんはこ
の進徳丸保存会の三代目の事務
局長である。

昭和6年に当時帆船だったこ
の進徳丸に乗つて神戸からオー
ストラリアのシドニーまで訓練
航海をした時の思い出は生涯忘
れられないという。神戸を出航
して10日めに帆船は突風でダメ
ージを受け、大変困難な状態の
まま72日間一度も陸を見ずに航
海を続けた。帆船というのは常

に右か左かに傾いた状態で走る
ので、シドニーに着いた時は足が大地にしっかりとつか
なくてうまく歩けなかつたそうである。大変な船酔いも
経験したが、一度船酔いの洗礼を受けるとあとは何とも

ないという。

津高さんが商船学校に入つたのは海に対するあこがれ
と、外国に対するあこがれがあつた。次男坊だったので
一人で世界中を見てやろうという意気込みがあつた。当
時は村でも商船学校へいくというのは珍しかつたらしく
「えらいところへいったもんやなあ」とよく言われたという。
神戸商船大学には現在でも日本各地から学生が集まつ
ているが、やはり兵庫県や大阪府からが一番多く、地方
では昔から福岡県出身者が多いう。新入生は航海学科80人
原子動力学科40人、機関学科80人の合計200人。入学
の動機は海へのあこがれや未知の世界へのあこがれで、

これは今も昔も変わらない。

ところが、その海の男たちの夢を満たすことが最近は
非常に難しくなつてきている。端的に言えば船会社から



食堂兼講義室



ビカビカにみがきぬかれたキャビン



「海にあこがれましてね」と津高さん

の求人がガタ減りで、船に乗れる卒業生は全体の一割五分ぐらいしかない。あとはみな陸の職場を求めざるをえなくなっている。

「石油ショックの前は卒業生は引っぱりだこで、何十万円もの就職仕度金を積んで頼みにきていましたんですがね。特に昨年あたりから就職は悪くなつてきました。かわいそうですね」と津高さんはいう。

日本人の船員を乗せると人件費が非常に高くつくので船会社も外国人の船員をやとうようになり、日本人の船員は海から締め出されるようになつてしまつた。海のロマンを求めて商船大学に入ったものの、夢はなかなか満たされなくなつてきてている。日本の海運界の未来はなかなか厳しそうである。

津高さんは話題を変えて

「この進徳丸の特長はね、單に見るだけではなくて実際に宿泊や訓練をして海洋の楽しさと厳しさを自然に学んでもらえることなんです。廃船がこのように活用されているのは日本でもここだけなんですよ」と自慢そ�である。

本船での海洋訓練は小学生以上、中・高校生を対象に集団生活の指導に重点をおき、手旗信号法、繩むすび、カッター操練の実技、航海、機関、天体などの話、海洋映画などの実習課目がある。だいたい年間にして40数団体、約300人の利用者があるという。小学校の

生徒、ボーリスカウト、海洋少年団などの利用が多い。

なかにはこの船での訓練を毎年の行事にしている小学校もある。

「ここへくると子どもたちは大喜びで、なかなか夜に寝ないんですよ。便所そうじなども自分でやらせますし訓練は、厳しいんですよ」

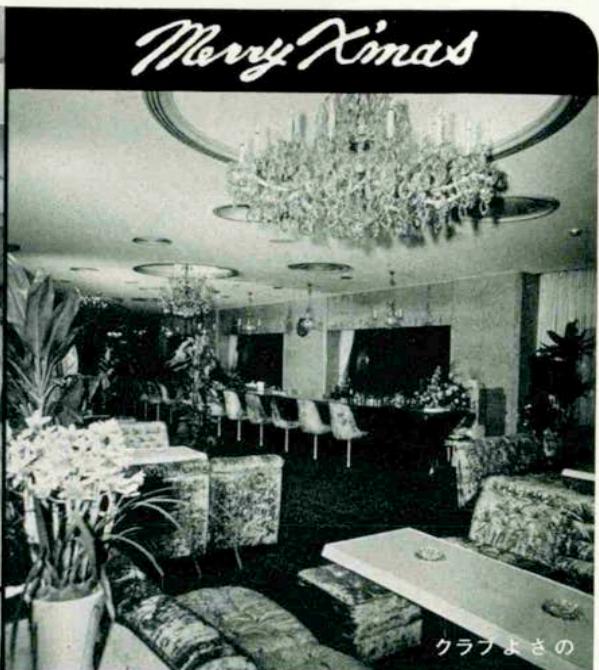
船内を見て回ると、ベッドや調度類などは半世紀前から使用されていたものがそのまま今でも使われており、床なども何千回も磨かれてすりへつている。それがそのまま50年間の風雪の重みを感じさせる。

「昔は知育、德育、体育、と言つてたでしょ。進徳丸といふ名前はね、知育偏重の教育の中で、德育をもつと進めなきやあいかんということで名付けられたんですよ」

今のはますます知育ばかりを重視しきりますね。うちの近所にも塾がどんどんできていますが、一体どうなつてゐるんでしょうね。津高さんは船首の「進徳丸」という名前をみながら、45年前に初めてこの船で荒海を乗り越えて苦しい航海をした時の事を思い出してしみじみと話してくれた。「進徳丸」と名付けた半世紀前の人たちの精神は今の教育や社会にこそもっともつと必要なものではないのだろうか——進徳丸を大切に守つている津高さんの態度にはそんな気持がこめられているようを感じられた。



帆船時代の進徳丸



クラブなぎさ

神戸市生田区下山手通1丁目5 ゼウスピル6F
☎ 391-5838・8706

クラブなぎさ
神戸市生田区北長狭通2-1 ☎ 331-8626

GRILL & BAR なぎさ

神戸市生田区中山手通1-111 ☎ 331-3670

●森 哲也リサイタル 2月7日(火)神戸文化ホール(中)
原信夫とシャープ＆フラツ共演 乞御期待！



KOBE魅惑のライブ

●ミュージック・スポット.

サント*ノーレ

■トアロード店/神戸・生田区中山手2 ☎078(391)3822 A.M.11:00~A.M.12:00 ミュージックタイム P.M.7:30~11:00
■北野店/神戸・生田区中山手1大和ナイトプラザ6F ☎078(221)3866 P.M.6:00~ ミュージックタイム P.M.7:30~11:30

串

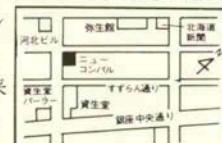
東京 銀座に

梁山泊 RYŌZANPAKU

オープン



山海の珍味を“串”で召しあがっていただく——季節に合わせて、旬の新鮮な旨物が30余種、毎日バラエティ豊かに登場し、四季を通じては数百種にも及ぶ豪華さ。この季節感あふれる珍味を4種のソースで召しあがっていただく串かつ専門店。梁山泊（豪傑といわれる人が集い語り合う所）の名にふさわしく、豪華で落ち着いたフランスの田舎風。お気軽にご来店ください。



JAZZ LIVE

SATIN DOLL



サテンドールでは現在、安藤義則(p) 渡辺健蔵(b) 内藤博(ds)のハウストリオに、最近メキメキ腕をあげるキンティン君のギターを加えての演奏です。また不定期的にゲストを呼んでのライヴ。この日、突如帰国した沖至(tp)が来店しての熱演。そして毎週日曜日には西山満ほか関西ジャズメンが出演。あなたも大いにディグしてください。

サテンドール

神戸市生田区中山手通1-57

富士産業ビル1F

☎ (078)242-0100 P M6~AM4 無休

梁山泊

東京都中央区銀座7丁目7-12

ニューコンパルビルB1 ☎ (03)573-4877

P M12:00~14:00 / 17:00~20:30



はく息が白く凍る冬の日には
あたたかな料理と
ほのぼのとしたふれあいのある
れんが亭で
ひとときをお過ごし下さい。



カキのエシャロットソース

ステーキハウス
鉄板和紙焼
®

れんが亭[®]

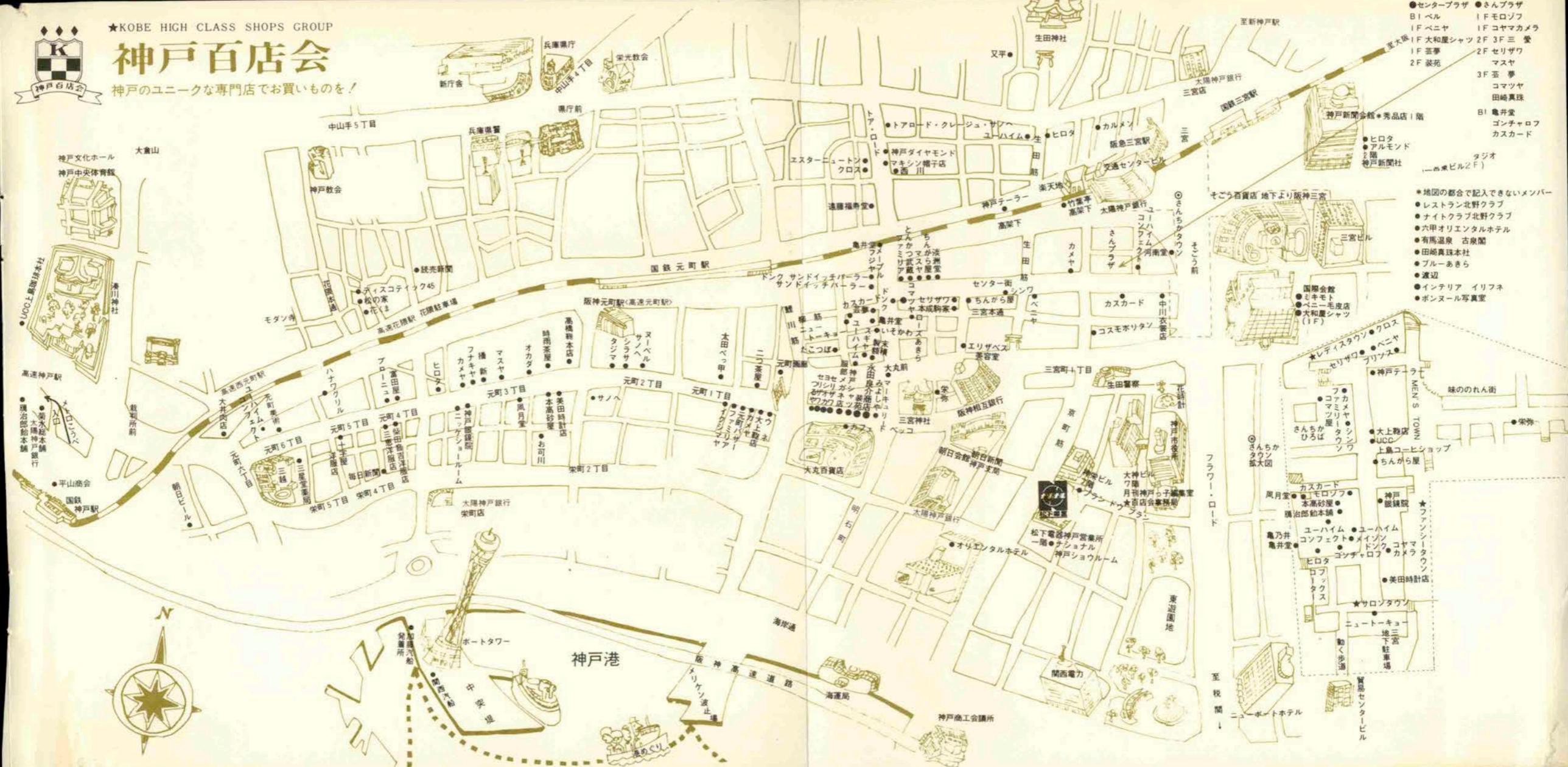
生田区下山手通2丁目34(トアロード)
TEL 331・7168 年中無休



★KOBE HIGH CLASS SHOPS GROUP

神戸百店会

神戸のユニークな専門店でお買いものを！



Merry Christmas



クリスマスパーティ・忘年会など各種パーティにご利用下さい



個人会員 / 入会金 20,000円(会費不要)
特別会員 / 入会金 50,000円(会費不要)
ご入会のお問合わせ・お申込みは
セントジョージ・ジャパン事務局まで

5:00PM~0:00AM

日曜祭日

5:00PM~11:00PM

・駐車場完備・

ST. GEORGE JAPAN

No. 130 Kitano-cho 1-chome Ikuta-ku Kobe
phone 078 (242) 1234

あらう。

酒とバラの日々——の12月。

大人のためのクリスマスも、いろいろあることだし。
やつぱりドレスがお似合い。

★2階
ブレタボルテサロン★



「気持ち、はさんで?」

神戸もとまち
大丸

(78) 331-8121

昭和四十年一月二十日 発行所／神戸市生田区東町1-13の1 大丸ビルヂュウ Tモレ(羽)二二四六

第三種郵便物認可 昭和五一年三月一日発行

毎月一回一日發行 ナニワ印刷(株)印刷

編集

頒価 100円

小栗康夫(送別祝詞)